



## 1. プログラム概要

本プログラムは、立命館アジア太平洋大学（APU）国際経営学部（APM）と、フランスの NEOMA Business School (NBS) の Global BBA プログラムとの間で実施される学士課程ダブルディグリー・プログラムです。

本プログラムは Joint Degree（協働学位）ではなく、APU および NBS それぞれの卒業要件を満たすことにより、両大学からそれぞれ学士号が授与されます。

学生は原則として、APU で 1～2 年次相当の課程を修了した後、NBS（ランスキャンパス）へ派遣され、約 2 年間学修します。その後、両大学のカリキュラムに基づき必要な単位を修得することで、4 年間で 2 つの学位取得を目指します。

本プログラムを修了した学生には、

APU より **学士（経営学）**、

NBS より **Bachelor in Business Administration（Global BBA）**

の学位がそれぞれ授与されます。

本プログラムは、日本とフランスという異なる教育制度のもとで体系的に学び、国際的視野と高度な経営実践力を兼ね備えた人材の育成を目的としています。

## 2. NEOMA ビジネススクールと Global BBA プログラム

NEOMA ビジネススクールは、EQUIS・AACSB・AMBA の三大国際認証（トリプルクラウン）を取得している、国際的評価の高いビジネススクールです

NBS では複数の学位プログラムが提供されていますが、APU との DUDP で学生が所属するのは、Global BBA（Bachelor in Business Administration）プログラムです。

Global BBA は、国際志向の学士課程プログラムであり、経営学の基礎から国際ビジネス、プロジェクトマネジメント、起業家精神までを体系的に学びます。世界 13 か国の提携校と 23 の学部ダブルディグリー・プログラムを展開しており、国際的な学修環境が特徴です。

APU との DUDP は、この Global BBA プログラムのカリキュラムを基盤として実施されます。

## 3. 応募前の確認事項

本 DUDP は、単なる交換留学ではありません。

国際環境の中で自ら機会を切り拓き、学位取得まで責任を持って学修を継続する姿勢が求められるプログラムです。

プログラムは原則としてすべて英語で行われますが、フランス語の学習も必須です。さらに、NBS の最終学期には、フランスまたは海外の企業等で長期インターンシップを行う必要があります。

制度の仕組みおよび卒業要件を十分に理解したうえで、本プログラムに挑戦する強い意思を持つ学生の出願を歓迎します。

## 4. 実施キャンパスおよび学修期間

NBS にはルーアン、パリ、ランスの 3 キャンパスがありますが、APU との DUDP は **ランスキャンパス** で実施されます。

派遣後、学生は原則として **2 年間** NBS で学修します。

## 5. NBS における最終セメスター（インターンシップ）

本プログラムの大きな特徴の一つは、NBS での最終セメスターが、フルタイム・インターンシップを中心とする学修期間である点です。

この期間、学生は授業科目の履修に加えて、企業等において実務経験を積むことが求められます。インターンシップは、NBS の卒業要件の一部として位置づけられています。

なお、インターンシップ先は大学から自動的に割り当てられるものではありません。原則として、学生自身が企業等を探し、応募し、選考を経て契約を締結する必要があります。

日本以外の国において、約 6 か月間継続して勤務可能なインターンシップ先を確保することは容易ではなく、高い主体性、行動力、継続力、語学運用能力、異文化適応力、ネットワーク構築力が求められます。

## 6. 募集概要

### 募集人数

最大 10 名

### 申請期間

2026 年 3 月 24 日（火）～ 4 月 7 日（火）14:00（日本時間・厳守）

### 申請方法

以下の申請フォームよりオンライン申請を行ってください。

申請 URL : <https://forms.office.com/r/EZqXtEDbvK>

## 7. 申請条件 以下のすべての要件を満たす必要があります

	2024 秋入学者	2025 春入学者	
在籍状態	国際経営学部（APM）に在籍し、申請時 3 セメスター生、かつ学籍状態が申請時期から派遣時まで通常であること	国際経営学部（APM）に在籍し、申請時 2 セメスター生、かつ学籍状態が申請時期から派遣時まで通常であること	
国籍	フランス国籍を所持していないこと。申請者がフランス国籍を所持している場合には、中学生以後（G7 以後）においてフランスでの学習歴が 4 年未満であること。		
言語条件*	TOEFL ITP®	TOEFL iBT®	IELTS™
	550	79	6.0
	※申請者は、申請時に有効な言語スコアシートを提出しなければならない。		
必修の共通教養科目の単位修得	基礎数学または上級数学及び統計学を単位修得済みの者もしくは申請時に修得予定の者	基礎数学または上級数学及び統計学を単位修得済みの者もしくは申請時に修得予定の者	
単位修得	3 セメスター時に 50 単位、4 セメスター終了時までに最低 64 単位以上修得予定であること	2 セメスター終了時までに 32 単位、3 セメスター終了時までに最低 50 単位以上修得予定であること。	
必修言語科目の単位修得	4 セメスター終了時までに必修英語科目（日本語基準学生）もしくは必修日本語科目（英語基準学生）を履修免除済み、もしくは修得済み、または修得見込みであること。※申請時に当該レベルの履修免除申請に必要な言語ス	3 セメスター終了時までに必修英語科目（日本語基準学生）もしくは必修日本語科目（英語基準学生）を履修免除済み、もしくは修得済み、または修得見込みであること。※申請時に当該レベルの履修免除申請に必要な言語ス	

	コアを所持している場合には申請可能。	コアを所持している場合には申請可能。
フランス語の学修	派遣中はフランス語の語学授業の履修が必須になる フランス語の学習をする意思のある者	
GPA	2025 秋セメスターの通算 GPA が 2.80 以上であること。	
APM 必修科目	<p>APM 必修科目を適切な時期に合格していること</p> <p>① 春セメスター入学者の必修科目未修得時の対応 春入学の APU 学生が、派遣前に APM 必修科目（第 3 セメスター自動登録科目および数学または統計学）を修得できないまま第 4 セメスター終了後に NBS へ派遣された場合であっても、NBS での履修は予定どおり継続する。 ただし未修得科目については、APU へ復学する第 8 セメスターにおいて再履修し、修得するものとする。</p> <p>② 秋セメスター入学者の必修科目要件 秋入学の APU 学生は基本 APU には戻らず卒業すること、また申請時点で第 4 セメスター終了予定であるため、第 3 セメスターまでに自動登録された必修科目および数学または統計学を修得していることを前提条件とする。</p>	

## 8. 派遣前履修科目

科目名	科目名 E	履修登録時期	履修登録方法	履修大学
統計学	Statistics	1 セメスター	学生	APU
経済学入門	Intro Economics	1 セメスター	学生*	APU
<sup>1</sup> 基礎数学	Fun Math	1 セメスター	学生	APU
<sup>2</sup> 上級数学	Ad Math	3 セメスター	学生	APU
経営学入門	Intro Management	1 セメスター	大学	APU
会計学 I	Accounting I	1 セメスター	大学	APU
マーケティング入門	Intro Marketing	2 セメスター	大学	APU
金融論	Finance	2 セメスター	大学	APU
組織行動論	Organizational Behavior	3 セメスター	大学	APU
生産・オペレーションマネジメント	Production and Operations Management	3 セメスター	大学	APU
ビジネス法務戦略	Legal Strategy in Business	3 セメスター	大学	APU

1) 1.もしくは 2. いずれかを履修、修得

2) \*当該科目は 1 セメスター目に学生自身で登録することが可能です。1 セメスター目に登録しなかった場合は、2 セメスター目に大学が登録します。

## 9. プログラム構成

本プログラムでは、APU および NBS の両大学で学修を行います。

学生は APU において基礎科目および専門基礎科目を履修した後、NBS へ派遣され、Global BBA プログラムのカリキュラムに基づいて学修を進めます。

派遣期間終了後、学生は APU に復学し、APU の卒業要件を満たすための残りの科目を履修します。具体的な履修計画および派遣時期は、学生の入学時期（春入学・秋入学）や単位取得状況により異なる場合があります。

本プログラムの申請は、原則として3月に実施されます。

申請時期は入学時期によって異なり、秋入学生は3セメスター終了後、春入学生は2セメスター終了後に申請します。

### 秋入学者用 単位修得モデル図

	2024 秋	2025 春	2025 秋	2026 春	2026 秋	2027 春	2027 秋	2028 春	2028 年7月	2029 年3月
在籍大学	APU	APU	APU	APU	NBS	NBS	NBS	NBS	NBS 卒業	APU 卒業
備考			★申請時期 2026年 3月					インター ンシップ・ 論文		
	最低 64 単位			最低 120 ECTS (APU 60 単位に相当) を修得						

### 春入学者用 単位修得モデル図

	2025 春	2025 秋	2026 春	2026 秋	2027 春	2027 秋	2028 春	2028 秋	2029 年3月	2029 年7月
在籍大学	APU	APU	APU	NBS	NBS	NBS	NBS	APU	APU 卒業	NBS 卒業
備考		★申請時期 2026年 3月						インター ンシッ プ・論文		
	最低 50 単位またはそれ以上 修得*			最低 120 ECTS (APU 60 単位に相当) を修得						

\* 必要な単位数は、NBS 留学前に修得している単位数および、それらの単位がどの分野に認定されるかによって異なります。

派遣スケジュール

年度	春（4月）入学者 のセメスター回 生	在籍大学	秋（9月）入学者 のセメスター回 生	在籍大学
2024年 秋セメスター			1セメスター (1回生)	APU
2025年 春セメスター	1セメスター (1回生)	APU	2セメスター (1回生)	APU
2025年 秋セメスター	2セメスター (1回生)	APU	3セメスター (2回生)	APU
2026年 春セメスター  *申請期間（3月 成績発表後）	3セメスター (2回生)	APU	4セメスター (2回生)	APU
2026年 秋セメスター	4セメスター (2回生)	NBS	5セメスター (3回生)	NBS
2027年 春セメスター	5セメスター (3回生)	NBS	6セメスター (3回生)	NBS
2027年 秋セメスター	6セメスター (3回生)	NBS	7セメスター (4回生)	NBS
2028年 春セメスター	7セメスター (4回生)  インターンシッ プ・論文	NBS	8セメスター (4回生)  インターンシッ プ・論文	NBS
2028年 秋セメスター	8セメスター (4回生)	APU	卒業8セメ終了後 2028年7月にN BSを卒業し、同 年9月にAPUを 卒業	
	卒業8セメ終了 後2029年3月 にAPUを卒業し 同年7月にNB Sを卒業			

## 10. 申請に必要な書類

本プログラムへの申請には、以下の書類の提出が必要です。  
提出方法の詳細は「申請方法」を確認してください。

### 【申請時に提出する書類】

書類	提出方法	備考
オンライン申請（英語）	オンラインフォーム	志望理由・学修計画等を英語で記入
経費支弁書	オンラインフォーム （電子署名）	申請者・経費支弁者の両名の署名が必要
顔写真（データ）	メール提出	6ヶ月以内撮影
英語能力を証明するスコア	メール提出	有効期限内のもの
APU 成績証明書	メール提出	2025 年秋セメスター分

## 11. NBS 卒業要件（APU 学生）

APU-NBS ダブルディグリー・プログラムでは、NBS の卒業要件として以下の要件を満たす必要があります。

- 所定の授業科目の修得
- インターンシップの実施
- 最終論文（Mémoire）の提出および口頭試問

特に、NBS の最終セメスターでは長期インターンシップが必須となります。

インターンシップは原則として学生自身が企業等を探し、応募および選考を経て決定します。

## 12. APU への単位認定

APU を卒業するためには 124 単位の修得が必要です。本プログラムでは、NBS で修得した 120ECTS（APU60 単位相当）が APU の単位として認定され、APU で履修する単位と合わせて 124 単位を満たすことで卒業要件を満たします。

### NBS→APU への単位認定

立命館アジア太平洋大学学則第 18 条に基づき、NBS で修得した単位を APU に認定することができます。ただし、NBS での単位認定は最大 60 単位までとなります。

## 実際の単位の集計分野及び単位数

2023 カリキュラム APU 学生の APM 卒業要件

科目分野	必要単位数	科目分野	必要単位数	科目分野	APU で 修得	NBSで 修得	
共通教育 科目	40 単位	言語教育科目	0~24 単位*	英語スタンダードトラック科目（必修）	●	-	
			0~12 単位*	英語アドバンストラック科目（必修）		-	
			0~16 単位*	日本語科目（必修）		-	
			-	AP 言語、特定講義科目		● 0-3 単位	
		共通教養科目	16 単 位	-		APU リテラシー科目	-
				-		学部専門入門科目	-
				4 単位		学部専門入門科目（必修）	-
				2 単位		[数学]学部専門入門科目（選択必修）	-
-	-	世界市民基盤科目	-	-			
APM 専 門教育科 目	62 単位	APM 専門教育 科目	18 単位	必修科目	● 14 単位	● 4 単位	
			-	演習科目	●	-	
			-	学修分野科目	●	●	
			-	学部共通科目	● 4 単位	● 53-56 単位	
他学部専 門教育科 目	-	22 単位まで卒業要件に含まれます。					
要卒集計 外科目	-	卒業要件には含まれない科目の修得単位数を集計して表示します。					
	少なくとも 124 単位				少なくと も 64 単位	60 単 位	

\*英語/日本語科目の必要単位数は入学時のプレイスメントテストや在学期間中の履修免除申請の内容によってそれぞれ異なります。

NBSで履修する科目は、以下の目安に基づき APU の単位として認定されます。  
各セメスターで修得する単位の分野別目安は次の通りです。

セメスター	修得単位数	言語科目	APM 専門科目
1 セメスター目	15 単位	1 単位	14 単位
2 セメスター目	15 単位	2 単位	13 単位
3 セメスター目	16 単位	1 単位	15 単位
4 セメスター目	14 単位	0 単位	14 単位
合計	60 単位	4 単位	56 単位

春入学生は 4 セメスターから、秋入学生は 5 セメスターから NBS に派遣される。そのため 5 セメスター以降の APM 必修科目については、NBS 在籍期間中に、当該必修科目と同等とされる科目があり、NBS 側によって自動的に履修登録される。

これらの指定科目に合格することによって、APU の該当 APM 必修科目を修得したものと認定される。

このように、両大学の科目内容をあらかじめ照合したうえで履修設計がなされているため、NBS での学修がそのまま APU の卒業要件にも組み込まれる仕組みとなっている。これが本 DUDP の大きな特徴である。よって春入学の学生も APU 復帰後の APM 必修科目の履修は発生しない。

### 13. 選考方法スケジュール

日にち	内容	連絡方法
2026 年 4 月 9 日 (木)	書類選考結果発表	Email
2026 年 4 月 10 日 (金) ~ 14 日 (火)	面接*	Email (面接の詳細や形式(対面、オンライン)等を連絡します)
2026 年 4 月下旬	最終選考結果発表	Email

\*上記の面接期間以外に個人面談を行う場合は、個別に対象者へ連絡をします。

### 14. 選考方法

#### 1) 選考方法

選考は、学業成績、申請書類、語学運用能力、学修計画、英語で行われる面接などの結果に基づいて、総合的に判断します。

#### 2) 選考基準

##### 志望理由書

- 本プログラムに参加目的が明確であること。

##### 言語運用能力

- 外国の大学で勉強生活を送るにふさわしい英語運用能力を有していること。
- 学内選考の際、申請時の言語条件を満たしていること。

##### 面接 (書類審査合格者のみ実施)

- 明確な学修計画や到達目標があること。

- 派遣国社会に溶け込むのに必要な適応性があり、自らの力で留学生活における困難を乗り越える力と、それに対処する気質を有していること。
- 高度な英語運用能力を有していること。

### 3) 重要事項

- 原則として、派遣決定後の辞退はできません。

## 15. 申請方法

[Off-campus Study Program のウェブサイト](#)のプログラム概要と以下の手続きをよく読んで、オンライン申請を行ってください。書類不備があった場合は、申請を受け付けません。

### ステップ 1 以下の書類を準備する。

オンライン申請の最後に 1)および 2)をアップロードする必要があります。

#### 1) 顔写真(データ)

- 顔写真はアウトリーチ・リサーチ・オフィスがプログラム参加者の選考過程で、面接での申請者の顔と名前を一致させるために使用します。そのため、写真は申請者本人が正面を向いて映っているもので、顔がはっきりと確認できるものであれば、証明写真でなくても構いません。ただし、申請者以外の人が入り込んでいる写真は受け付けません。
- 正面を向き、帽子、マスク、サングラスなどを着用していない顔写真データを準備してください。
- 過去6ヶ月以内に撮影されたものを使用してください。

#### 2) 言語運用能力を証明するスコアのコピー

- 申請条件に記載された英語運用能力を満たすスコアを提出してください。
- 申請時にウェブスコアを提出する場合は、必ず申請者の氏名、スコア、テスト修得日が確認できるページを提出してください。
- 英語が母語でない英語基準学生も英語スコアを提出する必要があります。
- アドミッションズ・オフィスでは、入学試験時に提出されたスコアの返却は行いません。

#### [経費支弁書の署名](#) (Adobe 電子署名)

申請者および経費支弁者の両方が電子署名をする必要があります。まず、申請者が必要事項を入力後、経費支弁者の氏名および email アドレスを入力します。申請者側の全ての入力・電子署名が完了すると、経費支弁者の入力および電子署名ができるようになります。[こちら](#)で利用マニュアルを参考できます。

フランスのパスポート保持者のみ：中学生以後（G7 以後）の学習歴を証明する書類

フランスのパスポート保持者は、中学校以降(G7 以降)の全ての成績証明書を提出する必要があります。在籍期間が成績証明書に記載されていない場合は、その学校に在籍した期間を証明する書類を別途提出する必要があります。学習歴を証明する書類が提出できない場合は、申請を受け

付けません。

### ステップ 2 オンライン申請(英語のみ)

- オンライン申請は**英語**で回答してください。
- 指定されている項目に記入がない場合、極端に文字数が足りない場合は選考を行いません。
- オンライン申請では、提出ボタンを押す前に、「自分の回答についての確認メールで受け取る」をクリックし、申請内容を保管しておいてください。また、ご自身の申請内容は、「印刷または PDF で保存する」をクリックし保存する事ができます。ご自身の申請内容に関して疑義がある際は、必ず印刷した申請内容を提示してください。提示ができない場合は疑義を受け付けません。
- 複数回申請を行った場合は、申請日が新しいもののみを受け付けます。

### ステップ 3 以下の書類を Email にて提出してください。

- オンライン申請完了後、以下の書類を申請期限までに E メール (dudp@apu.ac.jp) にてご提出ください。
- これらの書類の提出がない場合、応募は書類不備となり、自動的に不合格となりますのでご注意ください。
- 1) デジタル写真： ファイル名は「NBS\_Photo\_フルネーム」にしてください。  
例：NBS\_Photo\_RITSUMEIHanako.jpeg
- 2) 英検スコアのコピー： ファイル名は「NBS\_Score Full Name」にしてください。  
例：NBS\_Score\_RITSUMEIHanako.pdf
- 3) (フランスのパスポートをお持ちの方のみ) 中学校卒業後 (G7 以降) に在籍したすべての学校の成績証明書のコピー： ファイル名は「NBS\_Transcript\_Full Name」にしてください。  
例：NBS\_Transcript\_RITSUMEIHanako.pdf.

## 16. 注意事項

本プログラムは、学生の主体性と自己管理能力が求められる学修プログラムです。

APU および NBS は学生の学修を支援しますが、履修計画の管理、各種手続き、大学からの連絡の確認等は学生自身の責任で行う必要があります。

大学からの指示や手続きを適切に行わない場合、予定通りにプログラムを修了できない可能性があります。

また、本プログラムは大学がすべてを手配する「パッケージ型」の留学プログラムではありません。

学生自身が主体的に情報を確認し、学修計画を管理することが求められます。

## 17. 派遣内定者

### 内定者ガイダンス

内定者は全員、出発前までに実施されるすべてのガイダンスに必ず出席しなければなりません。さらに、合格者は NBS への出発前に危機管理ガイダンスに参加し、海外での心身の健康管理や危機管理

について学びます。スケジュールや詳細は後日、内定者に連絡します。

## 18. 派遣内定後のプログラム参加取り消しについて

以下の条件全てを満たさない場合は、プログラムの参加が取り消しとなる場合があります。

### 派遣前

参加者は以下の全ての要件を満たすこと。

- ① 2025年度秋 semesterにおいて通算 GPA が 2.80 以上であること。
- ② 2025年度秋 semester終了時に英語中級（日本語基準学生）もしくは必修日本語科目（英語基準学生）を修得済みまたは履修免除済みであること。
- ③ 2026年度春 semester終了時に必修の共有教養科目（基礎数学），を修得済みであること。
- ④ 2026年度春 semester終了時に必修の統計学を修得済みであること。
- ⑤ 指定された期日までに必要な書類(留学届、誓約書等)を全て提出すること。
- ⑥ 2026年8月30日までに留学に必要なビザを修得すること。

### 派遣後

- ① NBS が指定する必須科目の単位を修得すること。
- ② NBS で良い成績を修めること。

### 派遣後の注意事項

以下の場合、プログラム参加が取り消されることがあります。

- NBS で登録した科目を修得できない場合
- 著しい学業不振等により、NBS が継続困難と判断した場合

APU および NBS 双方の卒業要件を満たす必要があるため、学修管理は自己責任で行う必要があります。

## 19. 【重要】派遣決定および最終受入について

APU による選考結果は、あくまで APU 学内での内定を意味するものです。

APU が学生を NBS (NEOMA Business School) へ推薦した後、学生は NBS の指示に従い、必要書類を NBS へ直接提出する必要があります。

指定された期限までに必要書類を提出できない場合、推薦が取り消される可能性があります。

また、最終的な受入可否の決定権は NBS にあります。

なお、履修科目、寮、費用、保険、その他のプログラム条件は、NBS 側の制度変更や事情により変更される場合があります。

### 免責事項 (Disclaimer)

APU または協定校の制度変更や予期しない事情により、プログラム内容、日程、要件等が変更される場合があります。

## 20. NBS 履修計画モデル (例)

以下の履修計画は、APU-NEOMA Business School ダブルディグリー・プログラムに参加する APU 学生が、NEOMA Business School (NBS) に在籍して学修する際の履修構成のモデル例を示したものです。

開講科目および専攻分野 (Specialization) の内容は、各年度のカリキュラム編成や NBS 側の教育方針により変更される場合があります。

### 学修構造

本履修計画は、ダブルディグリー・プログラムに参加する APU 学生が履修する NEOMA Business School Global BBA プログラムの一般的な学修構造を示しています。

学生は 3 年次に、経営、金融、マーケティング、イノベーションなどの分野における基礎および専門科目を履修します。

4 年次には、複数の専攻分野 (Specialization) の中から 2 つを選択し、それぞれ 3 科目 (合計 6 科目) を履修します。

また、最終 Semester では、フルタイムの長期インターンシップ (約 20~26 週間) を実施するとともに、最終論文 (Mémoire) を作成・提出し、口頭試問を受ける必要があります。

これらは、NEOMA Business School Global BBA プログラムの卒業要件の一部として位置づけられています。

### Fall Semester (2026 FA)

#### Core Courses

Course
Business Models for a Sustainable World
Human Resource Management
Strategic Management
French as a Foreign Language

#### Elective Courses

Students take several electives from the following courses:

Electives
Corporate Finance
Coding School (Elective)
Management Control
Globalization and Innovation
Strategic Marketing

## Spring Semester (2027 SP)

### Core Courses

Course
Data Analysis and Business Intelligence
The Digital Organization
Leadership and Organization Development
Elective Course 1
Elective Course 2
French as a Foreign Language

### Elective Courses

Students select additional elective courses from the following list:

Electives
Innovation Management
Operations Management
Brand Marketing
Entrepreneurship
Negotiation

## Fall Semester (2027 FA)

### Core Courses

Course
Research Methodology Applied to Intercultural Management
Personal and Professional Development

### Specializations

Students must select two specialization tracks, each consisting of three courses (4 ECTS each).

*Specializations are offered subject to a sufficient number of enrolled students.*

#### Digital Marketing

- Retail Management
- Managing Luxury Brands in Global Markets
- Digital Marketing

**Finance**

- Financial Performance Evaluation
- Financial Risks Management
- Mergers and Acquisitions (M&A)

**Internationalization Strategy**

- International Competition, Market Structures and Regulations
- Political Advocacy and Strategic Influence
- Geopolitical Risks and Crisis Anticipation

**Audit**

- Audit
- Control and Risk Management
- International Reporting

**Supply Chain Management**

- Green Supply Chain Management
- Purchasing Management & Innovation
- Supply Chain Integration

**Final Semester (2028 SP)**

Component	Description
Internship	Full-time internship (approximately 20–26 weeks)
Final Thesis	Submission of a Mémoire (final thesis)
Oral Defense	Oral defense of the thesis

**重要事項**

NEOMA Business School (NBS) で履修・修得した科目は、APU-NBS ダブルディグリー・プログラムにおける単位認定の枠組みに基づき、APU の卒業要件に必要な単位として認定されます。